

活動報告

団体名	NPO 法人 ezorock
活動名	現地ニーズに応じたボランティア派遣と現地支援活動
活動期間	2018/09/07 ~ 2019/03/31
活動の成果	<p>刻一刻と変化する被災地のニーズに合わせて、柔軟に人材や活動内容を変化させながら支援活動を行う中で、普段の活動で培われてきた人材のネットワークと被災した地域とのつながりが、今回の支援活動で大きな力を発揮した。例えば、災害ボランティアセンターの運営や避難所運営で意思決定を担う中核人材（役場・社会福祉協議会職員等）は、不眠不休のなか作業を行う必要がある。しかし、作業の中には住民やボランティアの対応など簡易で中核人材でなくても対応できる作業も多い。その際は情報や技術を持っている中核人材の周囲で、一般ボランティアとの緩衝材となるなどサポートを行い、負担を軽減していくことが求められた。そのフェーズにおいては、普段のまちづくり活動等においてボランティアコーディネーター経験のある人材を派遣した。また、子ども対応が必要となるボランティアは誰でもできるものではなく、実績のあるボランティアスタッフを主に派遣することで、被災地域に安心感を生むことができた。</p> <p>私たちは普段から主に大学生から 30 代までの青年層を巻き込んだ活動を展開しており、今回の支援活動では特に全道各地の大学や中間支援団体へ協力を要請した。その結果、被災地支援には興味があるが情報が少なくきっかけを求めている若者を支援活動に巻き込むことができた。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆さまのご支援により、安平町、厚真町、むかわ町の各地のニーズに合わせた形で、適材適所のボランティアスタッフ派遣を行うことができました。ありがとうございます。被災地のニーズが刻一刻と変化する中、ボランティアの関わり方も変化するフェーズに進んでおりますが、私どもも継続的に地域のニーズに合わせた形で活動を展開していけたらと思います。</p>

(活動のようす)



